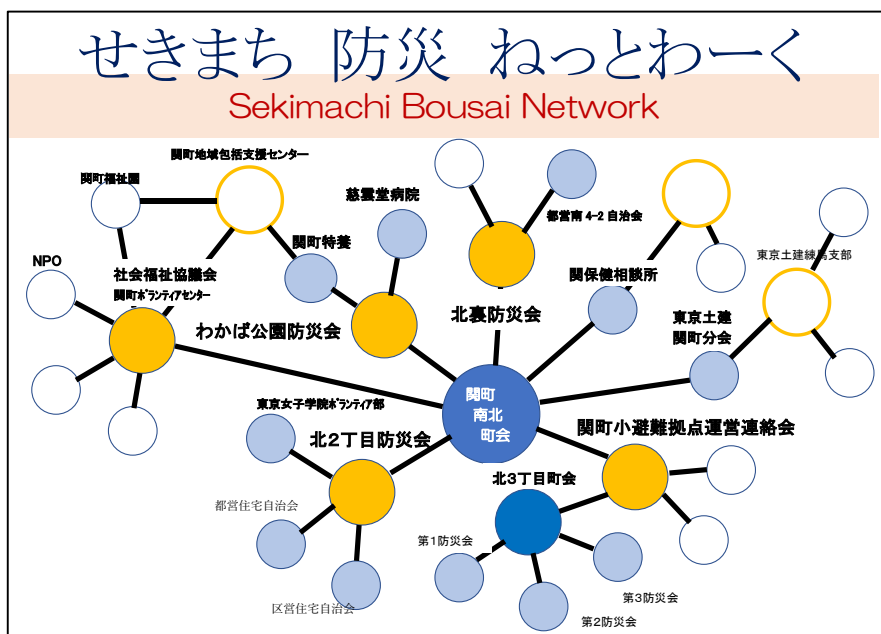


せきまち防災ねっとわーく

首都直下型地震等の発災時には危険度が低いといわれている関町地域に於いても、家屋の倒壊、居室内での家具による下敷きや火災など発生する恐れがあります。自分の身は自分で守る自助を基盤に、発災時には地域で協力して被害を最小限度に抑えたり、被災者を救助する必要があります。

そのために平常時から地域の団体とのゆるやかな連携が必要です。参加・退会は自由、会則・会費なし。情報交換と年1回程度の協働事業を実施しています。



せきまち防災ねっとわーく



東京消防庁ヴァーチャルリアリティ車体験へ



地域14団体で実施した防災体験学習会

特別コーナー
「団体おすすめの1冊」
「籠城」のマンション防災
(出版：一般社団法人 地域防災支援協会)

★団体おすすめポイント★
「地震後の居住が可能であれば、避難所に避難することなく、住戸内で「籠城＝在宅避難」して助け合いながら、ライフラインや商品流通の復旧を待つことになります。
そのための手順や方法が示されています。」

団体連絡先：

のぐち
関町南北町会 野口

電話 080-1079-9154

メール sekimachinanboku@choukai.com



【団体HP】